

# 「法定（定期）予防接種」が4月1日から変わります

## ① BCG予防接種の接種対象年齢が引き上げられます

**現行** 生後6か月まで  
**変更後** 1歳まで

※病気にかかりやすい時期を考慮して接種を勧めている標準的な接種期間は、「生後5か月から生後8か月まで」です。

## ② ヒブ、肺炎球菌、子宮頸がんの3ワクチンが定期接種化

- ヒブワクチン予防接種
- 小児用肺炎球菌ワクチン予防接種  
「ヒブワクチン予防接種」「小児用肺炎球菌ワクチン予防接種」は乳幼児に重い後遺症を残すといわれている細菌性髄膜炎を防ぐ予防接種です。
- 子宮頸がんワクチン予防接種  
子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を防ぐ予防接種です。

これらのワクチンが法定予防接種になると、予防接種後の健康被害救済制度の補償内容が、任意予防接種よりも手厚くなります。（接種費用は、これまでと変わらず、右表の年齢であれば無料で接種できます。）  
 右表の接種開始年齢を確認し忘れず接種しましょう。



岡健康推進課  
 ☎(25) 8078

## 献血にご協力ください

- 4月19日（金）**
- 10時00分～11時30分 新旭保健センター
  - 13時30分～15時30分 安曇川保健センター
- 4月26日（金）**
- 10時00分～11時30分 高島保健センター
  - 13時30分～15時30分 高島市民病院

※ 200ml、400mlの全血献血です。  
 予約不要  
 対象：16歳～69歳  
 （初めてのの方は64歳まで）

予防接種名	接種開始の年齢		
	回数	接種間隔	
ヒブ (インフルエンザb型)	生後2か月以上7か月未満	4回	1回から3回までは27日～56日の間をあげ、3回目の接種後7～13か月の間に追加1回
	生後7か月以上1歳未満	3回	1回から2回までは27日～56日の間をあげ、2回目の接種後7～13か月の間に追加1回
	1歳以上5歳未満	1回	—
	1歳以上5歳未満	4回	1回から3回までは27日間以上あげ、3回目終了後60日間以上あけて1歳～1歳3か月の間に追加1回
小児用肺炎球菌	生後2か月以上7か月未満	3回	1回から2回までは27日間以上あげ、2回目終了後60日間以上あけて1歳以降に追加1回
	生後7か月以上1歳未満	2回	60日間以上の間隔をあけて2回接種
	1歳以上2歳未満	2回	60日間以上の間隔をあけて2回接種
	2歳以上5歳未満	1回	—
子宮頸がん	小学6年生（12歳相当）～高校1年生（16歳相当）の女子 《平成25年度対象者》 平成9年4月2日～平成14年4月1日	3回	<サーバリックス（2価）の場合> 初回の注射から、1か月後に2回目、6か月後に3回目を接種 <ガーダシル（4価）の場合> 初回の注射から、2か月後に2回目、6か月後に3回目を接種 ※上記ワクチンのうち、いずれか1種類を接種します。



## お酒は楽しく、健康的に！

お酒は適度な量を適切に飲めば健康によく、ストレス解消にもなります。その一方で、飲みすぎや場を盛り上げるための一気飲みなど、飲み方を間違えると転倒して怪我をしたり、場合によっては死亡することもあります。  
 お酒の限度を知り、楽しく健康的に過ごしましょう。

### 《お酒が楽しく飲める限度量》

- ビール 中びん1本
- 日本酒 1合
- 焼酎 0.6合
- ワイン 1/4本



岡健康推進課  
 岡障がい福祉課  
 ☎(25) 8078  
 ☎(25) 8516

## アルコール依存症のセルフチェック (CAGEテスト)

- 飲酒量を減らさなければと感じたことがありますか？
- 人から飲酒を非難されて、気に障ったことがありますか？
- 自分の飲酒に後ろめたさを感じたことがありますか？
- 神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために朝酒や迎え酒をしたことがありますか？

2つ以上あてはまると、依存症の可能性がります。専門機関に早めに相談しましょう。

●アルコール依存症とは・・・  
 自分の意志で飲む量や頻度、時間帯などの飲酒に対する行動のコントロールができなくなる病気です。  
 意志の弱い人や生活がだらしない人がなるものではなく、飲酒する機会がある人であれば、誰でもなる可能性があります。  
 病気ですのできちんと治療をすれば回復できます。

## 男女共同参画啓発コーナー さんかくだより

岡市民活動支援課 ☎(25) 8526

## 新しい環境で働きはじめる女性へ



就職、転職などでこの春から新たな環境で働き始める方が多くいらっしゃると思います。緊張と新たな希望が交錯するなか、できることから精一杯取り組まれる姿は周囲の方々に好感を持たれると思います。

しかし、働く場面には個々の悩みがつきものです。「人間関係に悩んでいる」「出産や子育てで仕事をやめたくない」「重要な仕事を任せてもらえない」このような悩みが出てきた時は、一人で悩まず誰かに相談してください。夢や希望と同じように、悩みもあなたにとって大切な感情です。それはみんなの悩みでもあり、改善することで誰にとっても働きやすい職場づくりがかないます。

仕事と家庭、そして自分自身を大切に、男性も女性も共に活躍する社会をつくりましょう。

岡市民活動支援課  
 ☎(25) 8526



**参考**  
 日本政策金融公庫は、生産だけでなく、食品加工・流通販売にも業務展開するため資金を貸し出している農業者を対象に、女性の活躍の推進にどう取り組んでいるのか調査しました。その結果、資金貸出し後3年間の売上高増加率をみると、女性役員・管理職がいる経営では、売上高が23.0%増加し、いない経営では9.4%の増加に留まりました。  
〔農業経営の現場での女性活躍状況調査 2012年〕